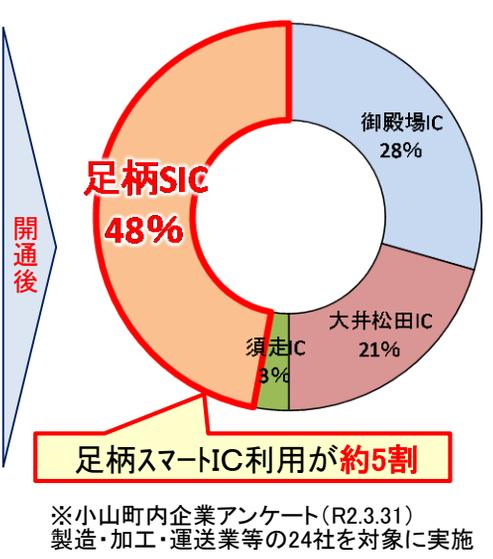
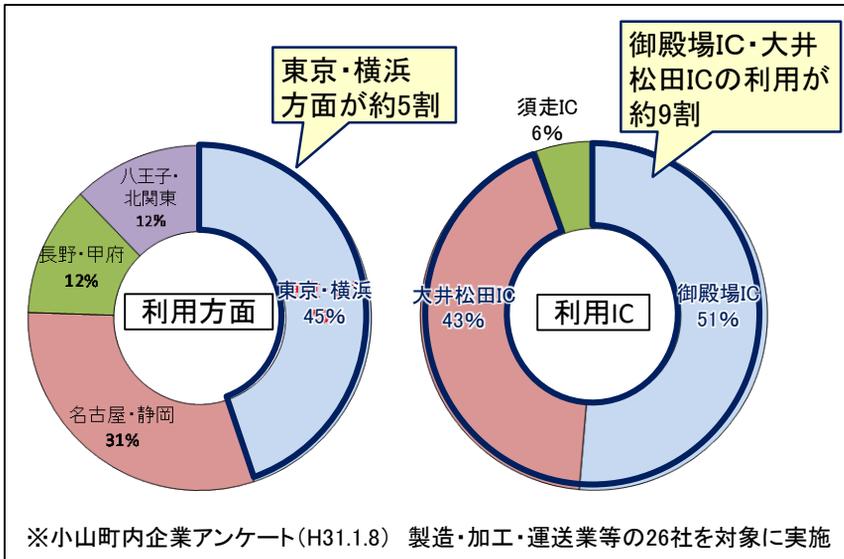


- 開通前は、小山町内企業の約9割が御殿場IC・大井松田ICを利用
- 足柄スマートIC開通後は約5割が足柄スマートICを利用し、物流の効率化に貢献
- 移動時間の短縮により、事業活動の効率化や労働時間の改善を実感

■小山町内企業の高速道路利用実態と開通後の利用IC

◆足柄スマートIC開通前の高速道路利用動向

◆足柄スマートIC開通後の利用IC



■小山町内企業が感じている効果

製造・加工・運送業者等の声

—各企業のコメント—

● A社

小山町内にある工場から出張する際に足柄スマートICを利用することで所要時間が約15分短縮しました。

これにより、事業活動の効率化に繋がり、さらに、移動の際の安全面が向上しました。また、社内でコミュニケーションをとる時間を確保できるようになりました。(ヒアリング実施日:2019.8.5)



● B社

東京方面、名古屋方面への配送の際、開通前は御殿場IC、大井松田ICを利用していましたが、現在は足柄スマートICを利用しています。高速道路までのアクセス時間が短くなり、労働時間の改善に繋がっています。(ヒアリング実施日:2019.4.22)

